

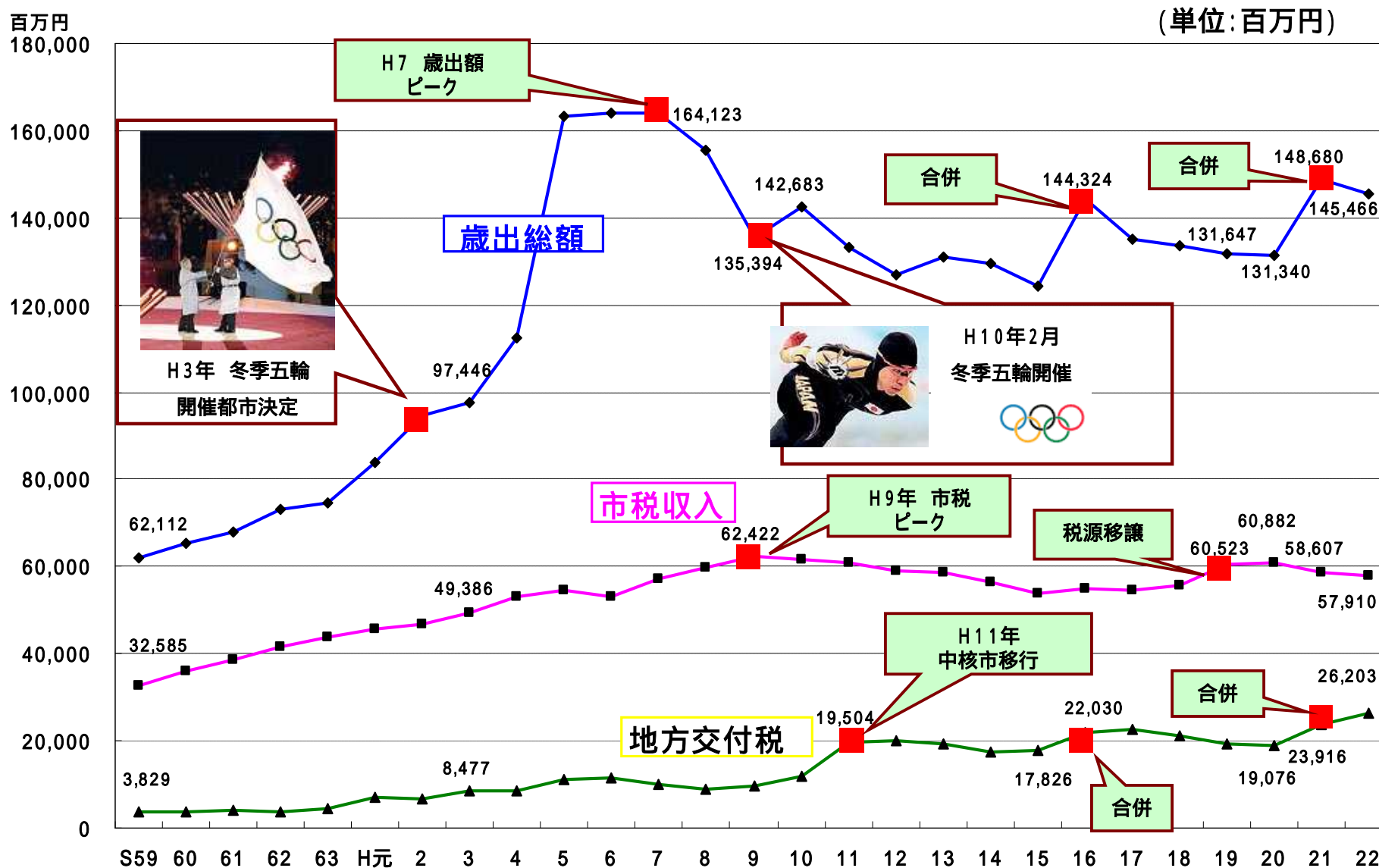
長野市の財政状況について

行政改革推進審議会説明資料

平成23年10月4日

財政部財政課

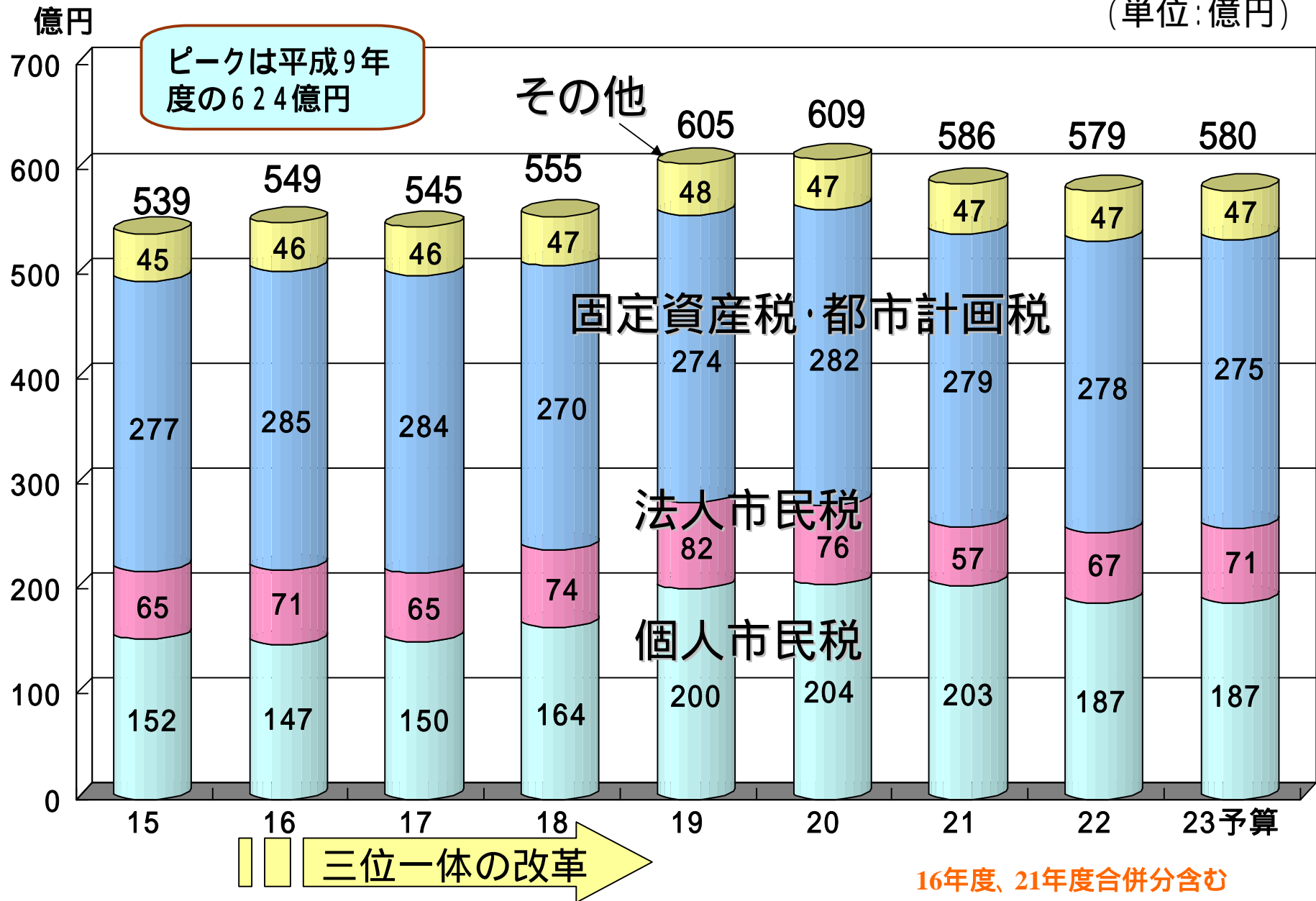
歳出総額(普通会計)・市税収入額・地方交付税額決算の推移



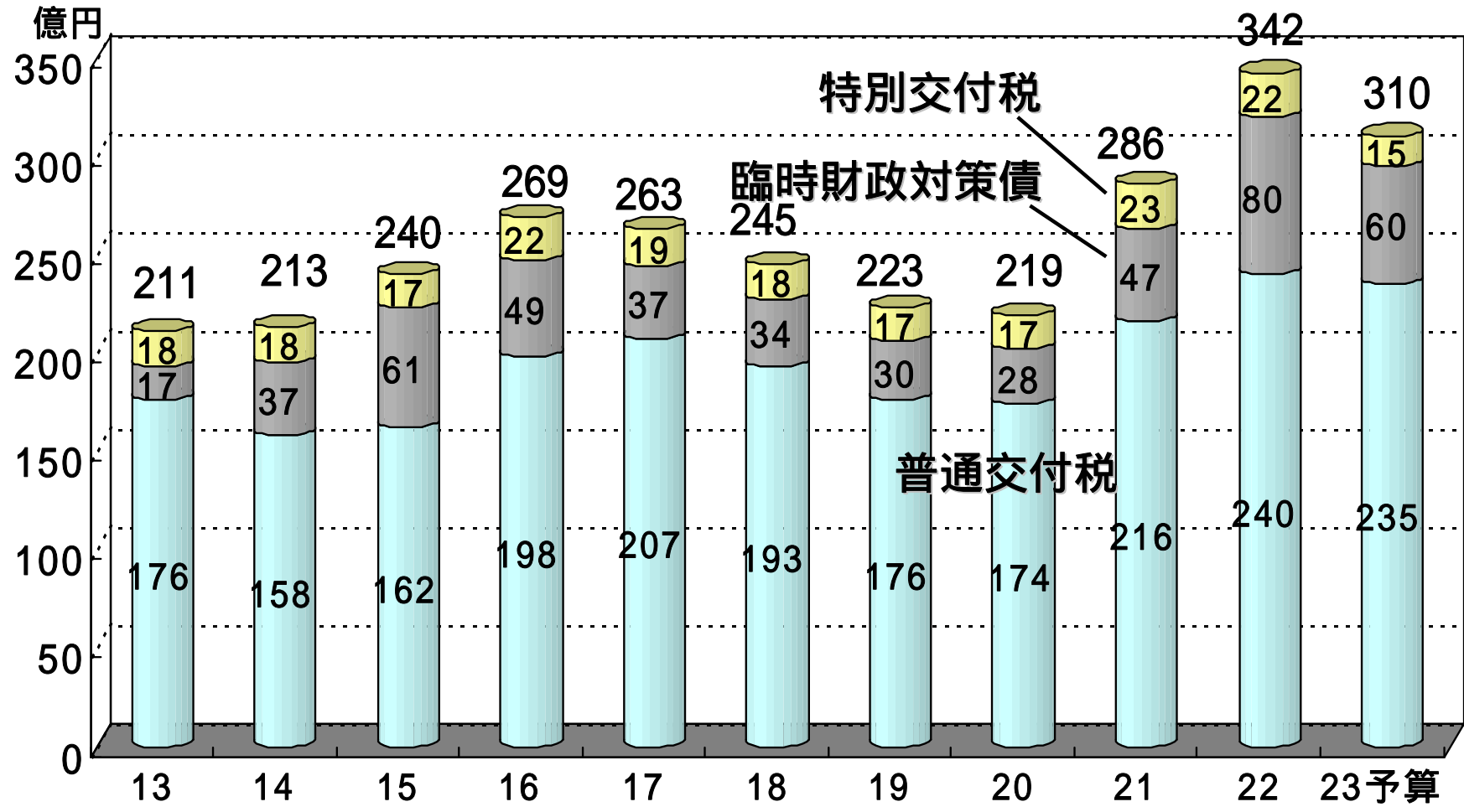
普通会計とは、地方自治体の財政状況の把握、財政比較等のために用いられる国の統計上の会計で、長野市では、一般会計に授産施設特別会計等4つの特別会計を合算したものです。

市税の推移

(単位:億円)



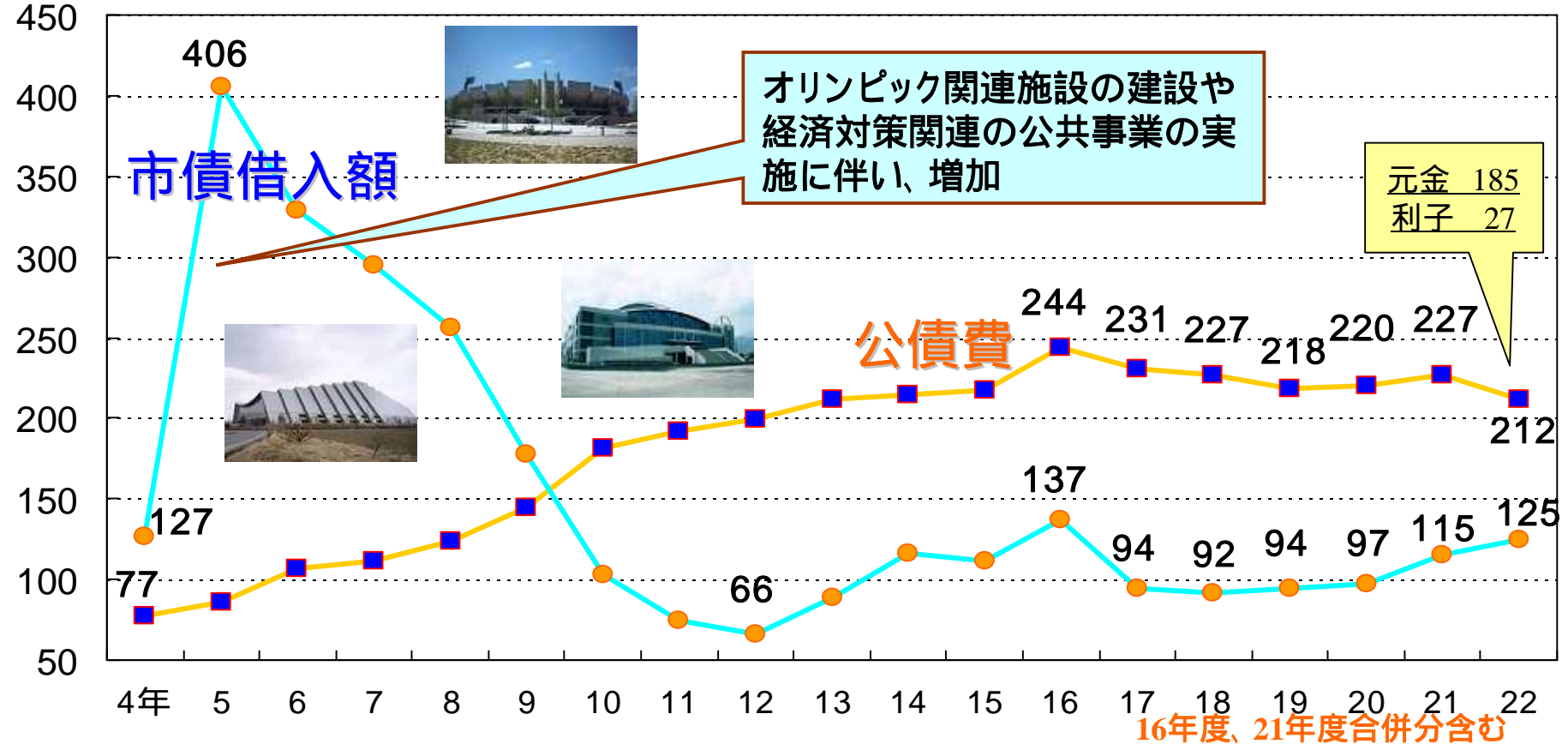
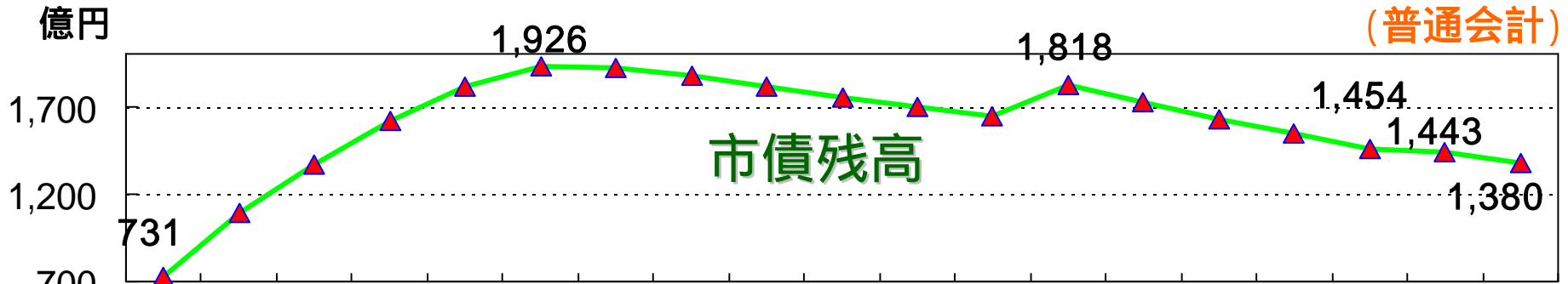
地方交付税及び臨時財政対策債の推移



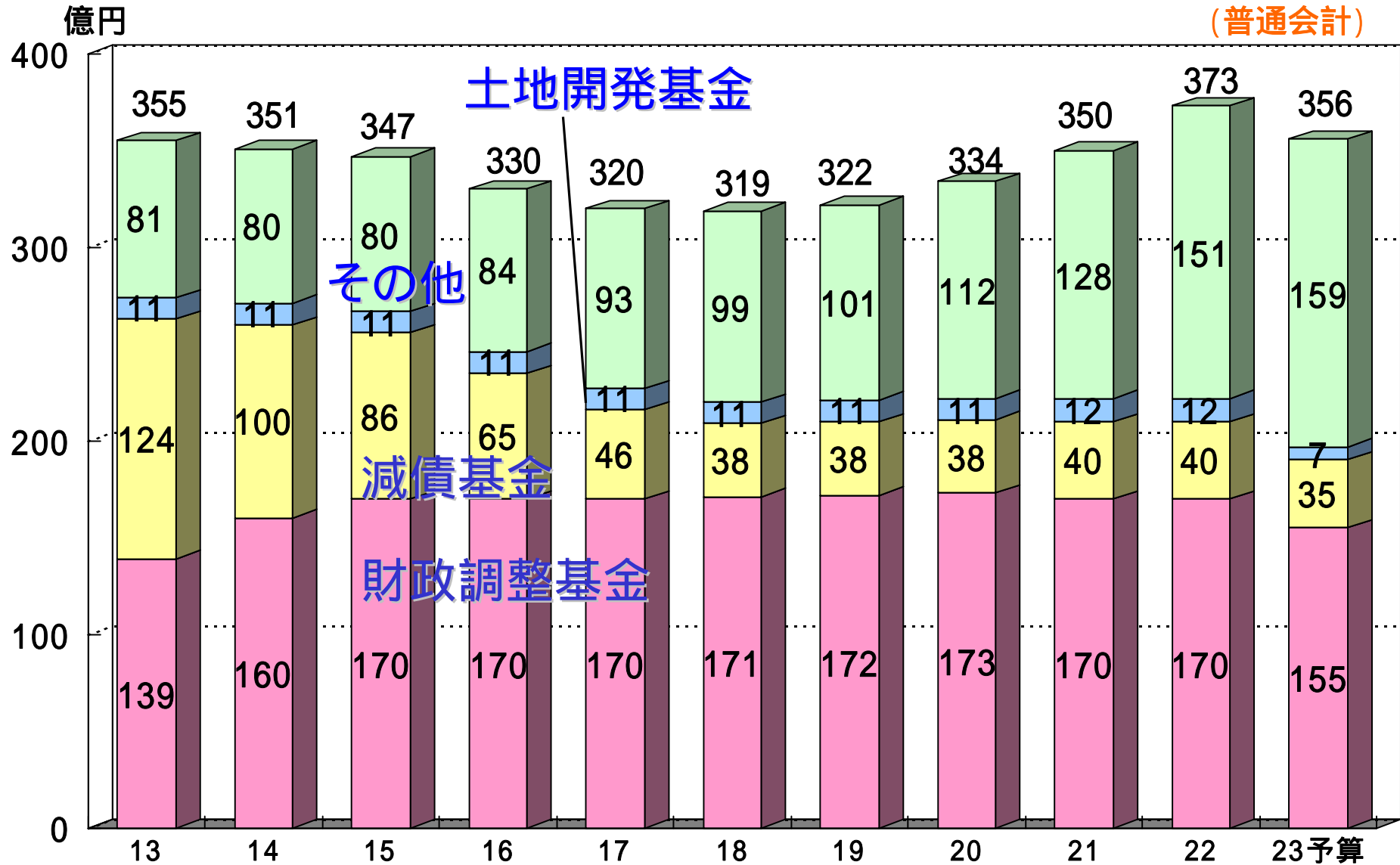
三位一体の改革

16年度、21年度合併分含む

公債費及び市債借入・残高の推移



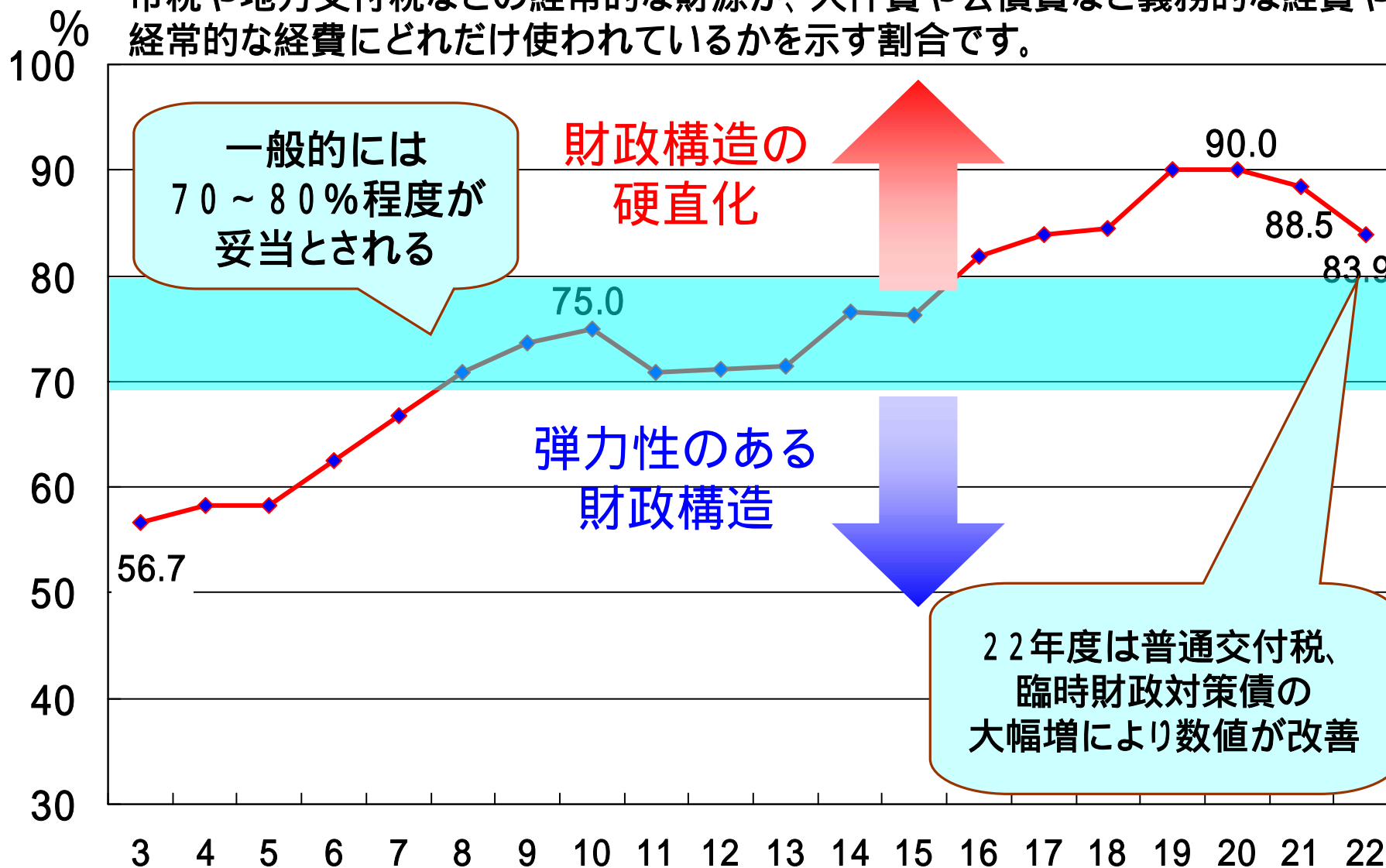
基金残高の推移



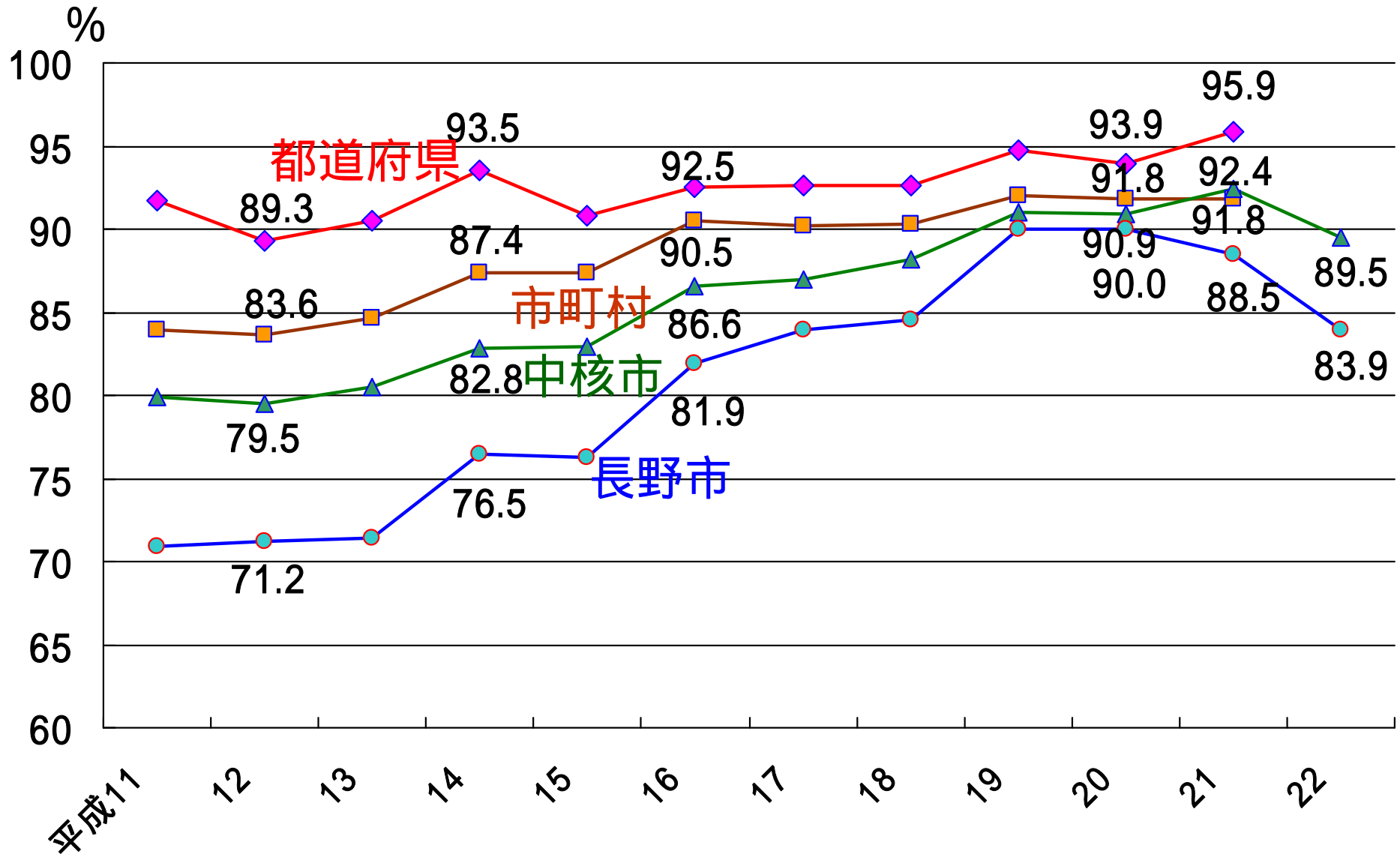
財政指標(経常収支比率)の推移

7

市税や地方交付税などの経常的な財源が、人件費や公債費など義務的な経費や経常的な経費にどれだけ使われているかを示す割合です。



経常収支比率の都道府県・中核市等の状況



中核市の経常収支比率(平成22年度)

順位	都市名	率
1	豊田市	80.7
2	姫路市	81.8
3	長野市	83.9
4	郡山市	84.0
5	松山市	84.7
6	岐阜市	85.3
7	高松市	85.4
8	豊橋市	85.5
9	いわき市	85.6
10	函館市	85.7
11	富山市	87.1
12	大津市	87.3
13	岡崎市	87.6
13	福山市	87.6

順位	都市名	率
13	鹿児島市	87.6
16	前橋市	87.9
17	高槻市	88.1
18	金沢市	88.3
19	青森市	88.4
20	倉敷市	88.5
21	高知市	90.0
22	宮崎市	90.1
23	旭川市	90.3
24	盛岡市	90.4
25	熊本市	91.1
26	久留米市	91.7
27	船橋市	91.8
28	大分市	91.9

順位	都市名	率
29	秋田市	92.0
30	川越市	92.2
31	和歌山市	93.3
31	下関市	93.3
33	宇都宮市	93.4
34	長崎市	94.9
35	柏市	95.3
36	横須賀市	95.4
37	尼崎市	95.5
38	奈良市	95.8
39	東大阪市	96.1
40	西宮市	96.3
40市平均		89.5

【H21 7位 H22 3位】

22年度決算に基づく健全化判断比率

10
(単位:%)

	長野市	早期健全化基準 (イエローライン)	財政再生基準 (レッドライン)
実質赤字比率 一般会計等(普通会計)を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率	-	11.25	20
連結実質赤字比率 全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率	-	16.25	30
実質公債費比率 公債費や公債費に準ずる経費の標準財政規模に対する比率	11.9	25	35
将来負担比率 将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率	35.6	350	

各公営企業会計において資金不足となる会計はありませんでした。

標準財政規模とは、地方公共団体が標準的な行政サービスを行う上で必要な一般財源の総額を示し、市税、地方交付税等が主なものです。

中核市の実質公債費比率の状況(平成22年度)

順位	都市名	率
1	岡崎市	0.0
2	高槻市	0.4
3	船橋市	1.6
4	豊田市	2.8
5	久留米市	4.6
6	横須賀市	5.4
7	岐阜市	6.3
8	鹿児島市	6.4
9	福山市	7.6
10	函館市	8.2
11	川越市	8.3
12	松山市	8.5
13	東大阪市	8.6
14	郡山市	8.7

順位	都市名	率
15	宇都宮市	9.0
15	豊橋市	9.0
17	金沢市	9.2
18	旭川市	10.2
19	柏市	10.6
20	姫路市	10.7
20	西宮市	10.7
22	下関市	10.9
23	大津市	11.1
24	大分市	11.3
25	倉敷市	11.5
26	和歌山市	11.7
27	長野市	11.9
27	尼崎市	11.9

順位	都市名	率
27	高松市	11.9
30	宮崎市	12.0
31	熊本市	12.2
32	長崎市	12.3
33	いわき市	12.4
34	前橋市	12.7
35	盛岡市	13.3
36	秋田市	13.4
36	富山市	13.4
38	青森市	13.5
39	奈良市	14.1
40	高知市	19.2
40市平均		9.7

【H21 29位 H22 27位】

中核市の将来負担比率(平成22年度)

順位	都市名	率
1	船橋市	0.0
1	岡崎市	0.0
1	豊田市	0.0
1	高槻市	0.0
5	岐阜市	21.8
6	久留米市	26.8
7	郡山市	28.6
8	宇都宮市	29.3
9	鹿児島市	34.2
10	長野市	35.6
11	福山市	56.1
12	東大阪市	64.6
13	横須賀市	65.1
14	豊橋市	73.5

順位	都市名	率
15	西宮市	78.3
16	大津市	79.2
17	松山市	79.8
18	姫路市	84.1
19	川越市	89.2
20	柏市	90.1
21	長崎市	90.3
22	倉敷市	90.6
23	いわき市	92.7
24	大分市	96.9
25	高松市	99.3
26	函館市	109.6
27	金沢市	111.0
28	盛岡市	111.4

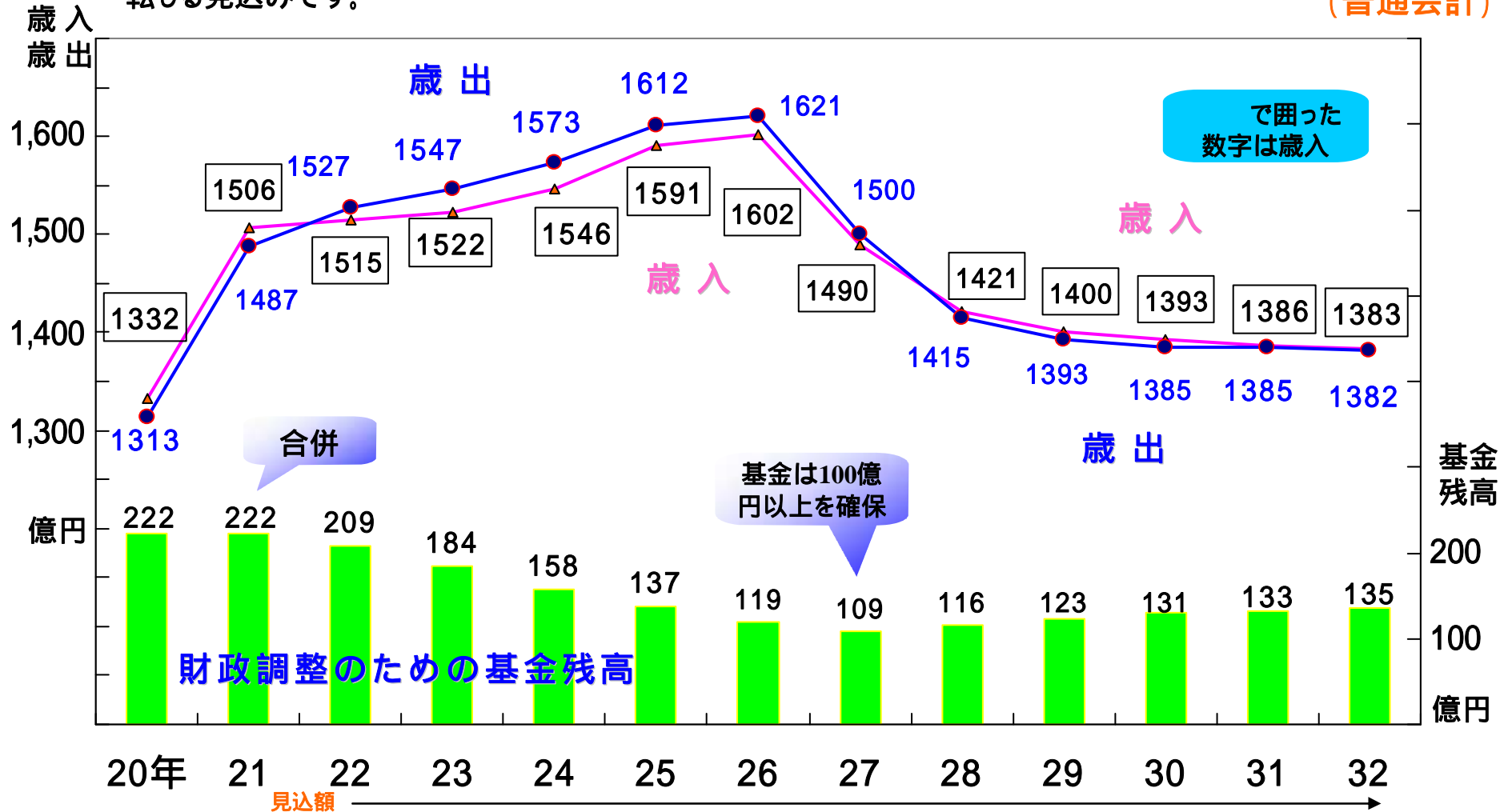
順位	都市名	率
29	前橋市	111.7
30	秋田市	115.0
31	旭川市	118.8
32	宮崎市	121.4
33	下関市	124.6
34	熊本市	135.7
35	青森市	154.7
36	和歌山市	158.4
37	尼崎市	183.0
38	富山市	191.4
39	奈良市	209.4
40	高知市	223.8
40市平均		89.7

【H21 11位 H22 10位】

財政推計歳入歳出、基金残高見込み

平成23年度当初予算案を基礎に、税収の増減・大規模プロジェクト事業実施の影響を勘案。平成27年度まで歳入不足となり、基金が100億円台まで減少しますが、その後は事業費の減少に伴い増加に転じる見込みです。

(普通会計)



財政調整のための基金 = 財政調整基金 + 減債基金 + 土地開発基金

各推計額は、社会経済情勢等により大きく変動する場合があります。

H20,21=決算額(歳入は翌年度へ繰越すべき財源を差引いた金額)、H22=3月補正後予算額、H23=当初予算額、H24以降推計値

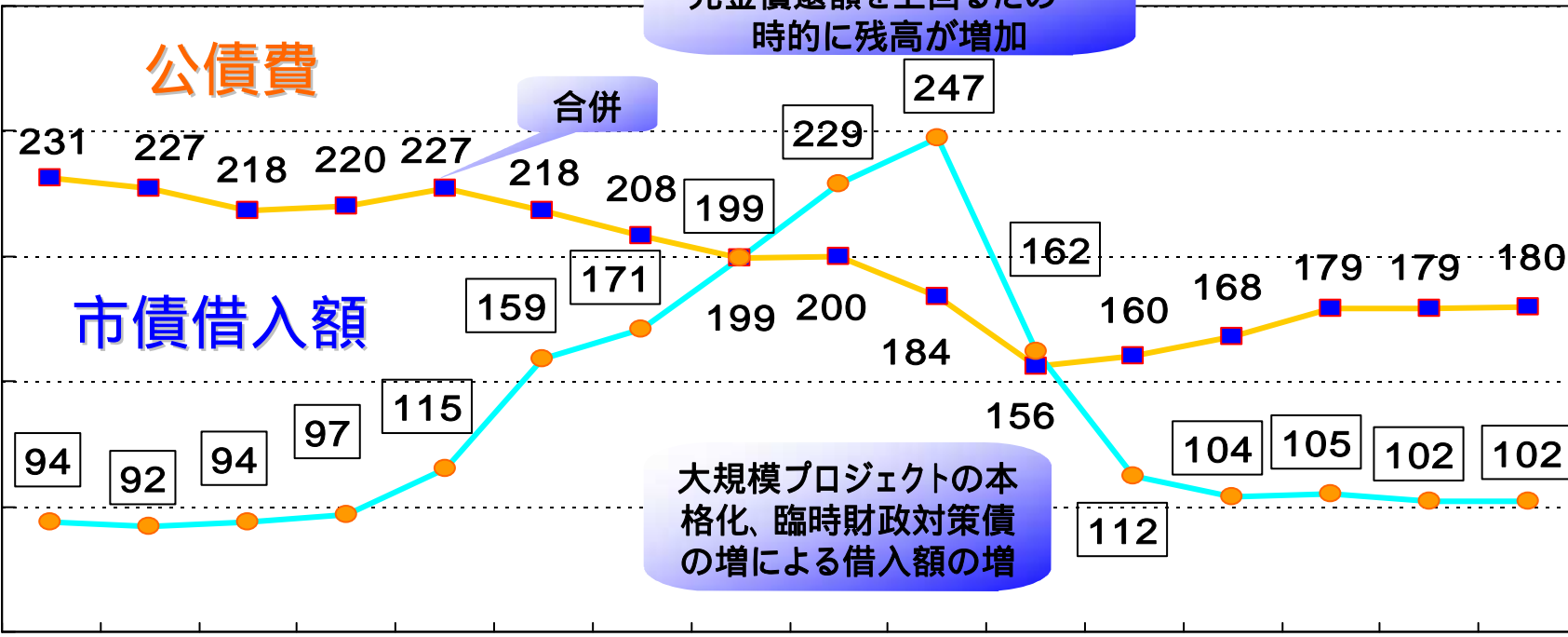
財政推計 公債費及び市債借入・残高の見込み

(普通会計)

億円
1,800



300



見込額 →

財政推計で見込んだ大規模プロジェクト事業費

15

事業一覧(平成23年度～32年度までの10年間の事業)

(単位:億円)

事業名	事業費	備考
新市役所第一庁舎建設事業	65	平成26年度竣工予定 延床面積:12,000㎡～16,000㎡ (事業費は面積により50億円～65億円)
新長野市民会館建設事業	69	平成26年度竣工予定 延床面積:11,500㎡
斎場新設事業	59	大峰斎場:平成26年6月供用開始予定 松代斎場:平成26年度末供用開始予定 その他アクセス道路改良等関連事業
ごみ処理施設広域負担金	100	事業費は平成32年度までの長野市負担金のみ計上 構成市町村:長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、 信濃町、小川村、飯綱町
ごみ焼却施設周辺整備事業	86	新サンマリーン・複合施設建設、資源化施設等改修、 現焼却施設解体、公園整備
長野駅善光寺口駅前広場整備	45	事業期間:平成22年度～26年度 駅前広場整備:6,800㎡
長野駅周辺第二土地区画整理事業	153	事業期間:平成5年度～28年度 仮換地指定率:83%(平成23年度末見込み) 家屋移転割合:76%(平成23年度末見込み)
小中学校耐震化事業	373	耐震化率の見込み 平成23年度末:82% 平成25年度末:90% 平成31年度末:100%
合計	950	